

2026 年度
入園のしおり
【重要事項説明書】





施設の概要..... 3

事業者
保育園の概要
開所日と保育時間
園児定員
職員体制
連携施設



保育について..... 5

保育理念
保育方針
いちにちの流れ
年間行事
給食
散歩



ご利用にあたって..... 7

入園手続き
保育負担額
保育料のお支払い
利用の開始及び終了について
登園時・お迎え時
欠席・遅刻の連絡
持ち物
保護者の方との連絡
園内における写真や動画の撮影について
個人情報の取り扱いについて



健康管理について..... 13

登園前の健康チェック
保育園における薬の取組みについて
保育園で行う健康診断など
予防接種を受けたら
乳幼児がかかりやすい感染症



緊急時・お困りの際は..... 16

緊急時への対応
加入保険
非常災害時への対策
非常災害発生時における臨時休園等の対応
緊急時の連絡体制
保育内容に関する相談、苦情



施設の概要

事業者

- 事業者の名称 有限会社吉祥
- 代表者の氏名 後藤 泰秀
- 所在地 埼玉県新座市新堀3丁目3番3-902号
- 電話番号 042-449-0742
- 事業内容 小規模保育事業の運営

保育園の概要

- 名称 はぐみい保育園
- 所在地 東京都小平市小川西町4丁目14番26号
- 電話番号 042-312-1949
- 施設の種類 小規模保育施設（A型）
- 認可日 平成30年4月1日
- 施設長氏名 榛澤 敦子
- 施設

敷地面積	147.74 m ² （民有地を借地）
建 物	木造平屋建て 88.25 m ² 保育室：有効面積 50.355 m ² （0歳児室 10.139 m ² 1.2歳児室 40.216 m ² ） 事務兼医務室：11.8 m ² 幼児用トイレ：2.52 m ²
園 庭	27.82 m ²
設 備	冷暖房、給排水

- 自己評価の概要
職員による保育内容の自己評価を毎年一度実施し、サービス向上に努めます
- 職員への研修の実施状況
園内研修の実施及び自治体等外部主催の研修会への参加
- 園児の人権の擁護・虐待の防止のために次の措置を講じています
 - （1）人権の擁護・虐待の防止等に必要な体制の整備
 - （2）職員による園児に対する虐待等の行為の禁止
 - （3）虐待の防止、人権に関する啓発のための職員に対する研修の実施
 - （4）その他虐待防止のために必要な措置

開園日と保育時間

	保育標準時間 認定	保育短時間認定
保育時間	7:30～18:30	8:30～16:30
延長保育時間		7:30～8:29 16:31～18:30
開園日	月曜日～金曜日	
休園日	土曜日、日曜日、国民の祝日 12月29日～1月3日	

園児定員

2歳児	8名
1歳児	7名
0歳児	3名
合計	18名

職員体制

	常勤	非常勤	職務の内容
施設長	1名	—	業務統括 職員の指揮監督及び事務処理業務
主任保育士	1名	—	施設長補佐 保育士への指導 保育業務及びそれに付帯する事務処理業務
保育士	3名	6名	保育業務 保育の計画立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務
調理員	—	1名	給食業務

連携施設

- まるやまこども園（丸山幼稚園） 5名
- 小平市立小川保育園 3名

連携協力の概要（両園共）

- (1) 乳幼児に集団保育を体験させるための機会の設定
- (2) 保育の適切な提供に必要な相談、助言、その他保育の内容に関する支援
- (3) はぐみい保育園を利用する児童の卒園後の教育・保育の提供

2歳児までの保育施設につき3歳児以降は転園することになります。卒園後の進級は原則、上記連携施設2園への優先利用となります（2歳児クラス9月までの入園児が対象です）。2歳児クラス在園中に連携施設への進級希望を確認したうえで、希望者多数となった場合は、小平市による「入園選考基準表」に基づいた選考で利用調整をします。また、必要に応じて、お子さんやご家庭の状況を、はぐみい保育園から連携施設に対してお伝えすることがあります。



保育について

保育理念・方針

保育理念

0～2歳児にとって最も大切なことは、特定の大人と愛着関係を形成し、守られていると実感できる場で安心して過ごすことです。子どもを愛情こめて育み、個性を見出すことで子ども自身が持つ「成長する力」を引き出し、育てます。家庭や地域の方たちと連携を図り、愛情を注いで子どもの成長を一緒に見守ります。

保育方針

- 小規模保育園ならではの家庭的でゆったりとした雰囲気の中、子どもひとりひとりの発達にあわせ、個性に寄り添った保育をします。
- 自然との関わりの中で五感を養い、心身ともに健康で豊かな生活を送ります。
- 「やってみたい」という好奇心に共感し、子どもの意欲や主体性を尊重します。

いちにちの流れ

1・2歳児	
7:30	順次登園 視診 自由あそび
9:00	おやつ
9:30	あそび・おさんぽ
11:30	給食
12:15	午睡
15:00	順次起床
15:15	おやつ
15:45	お迎えまで自由あそび
18:30	閉園
0歳児	
月齢に応じた個々のカリキュラムで過ごします	

年間行事（予定）

		保護者参加行事
4月	慣らし保育(新入园児)	
5月	内科健診・こどもの日	引き取り訓練
6月	歯科検診	
7月	水あそび・七夕	保護者会・保護者面談
8月	水あそび	
9月	水あそび	
10月	いもほり(2歳児)	
11月	内科健診	保育参加
12月	お楽しみ会	
1月	お正月あそび	
2月	節分	保護者会・運営委員会
3月	ひなまつり 卒園おめでとうの会	
毎月	お誕生会・避難訓練・身体測定	

感染症流行時には行事等を中止または内容を変更する可能性があります。

給食

自園調理にて提供します。乳幼児期の健やかな心身の発達と成長のためには、毎日の食事が大切な役割をはたします。乳幼児の栄養生理面、個人的な発達の特徴などの特性を理解し、安全面に充分配慮して実施します。

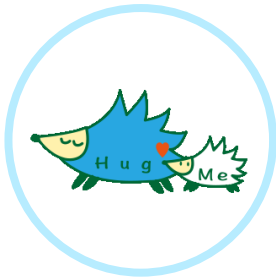
内容	<ul style="list-style-type: none">● 昼食● おやつ 2 回（午前/午後）
献立	<ul style="list-style-type: none">● 前もって献立表を配布します。● 材料の都合により献立・調理法を変更することがあります。● 保育園で初めて食べた食品でアレルギーが発症することないように給食で提供される前に献立表で食材を確認し、あらかじめご家庭で食べていただくようお願いします。
アレルギー対応食	<ul style="list-style-type: none">● アレルギー対応食は、保護者の方からの申し出により医師の診断書や指示書に基づいて行います。指示書は見直しのため年に一度医師の診断により更新してください。● 給食の提供は除去食を基本とします。食材によっては対応しかねる場合もあります。● 除去の状況が変わった場合、または内容に変更があった場合は、指示書の再提出をお願いします。● 宗教上の理由等による除去食は代替食を家庭よりご持参ください。● 除去食の対応を円滑かつ効果的に行うため園長及び調理員・保育士は相互に十分連携し、協議しながら行います。
衛生管理等	<ul style="list-style-type: none">● 多摩小平保健所に給食施設の開始届を届け出ています。● 調理員、保育士は毎月細菌検査を行います。● 調理室は清掃など衛生管理を徹底いたします。

散歩

保育園近隣の公園や施設で思いきり遊びます。自然や生きものとのふれあいは、室内では味わえない貴重な体験です。おさんぽは、子どもの興味関心を広げるばかりでなく、身体を動かすことで、食欲が旺盛になったり、スムーズなお昼寝にもつながっていきます。事故や怪我などを未然に防ぐため、交通量の少ない道を選ぶなど安全第一に行動します。

● 散歩先 中宿通り南公園・森林公園・さくら公園 など

* 詳細は巻末「はぐみい保育園おさんぽ&避難場所マップ」をご覧ください。



ご利用にあたって

入園手続き

ご提出いただくもの

- 健康保険証のコピー
- 乳幼児医療証のコピー
- 母子手帳（面接時にお子さんの出生時から検診までのページを確認後返却します）
- アレルギーをお持ちの場合はアレルギー検査結果のコピーと医師による診断書・指示書

ご記入いただくもの

- 児童票
- 家庭連絡票
- 健康調査票
- 入園までの生活状況
- 食事調査
- 同意書（捺印）

保育負担額

保育料 ● 小平市が定める保育料保護者負担額

延長保育料 ● 15分 100円（短時間認定のみ。標準時間認定は対象外）

※現金にて徴収いたします。

※上記のほかには負担していただくものはありません。

保育料のお支払い

収納事務を安全にかつ円滑に行うため毎月一定日に、保護者の方の預金口座からの自動引き落としによる保育料の納入方法を採用させていただいています。

引落日 ● **当月分の保育料を毎月 13 日**（銀行休日の場合はその翌営業日）に自動振替しますので、前日までに金融機関に納入しておいてください。

初回引落日：2026年5月13日(水)【2026年5月分の保育料として】

* 4月分の保育料は4月13日(月)までに下記の口座にお振込みください。

りそな銀行 清瀬支店（普）4314188 ユウゲンガイシャキッショウ

領収書 ● 預金通帳の摘要欄に引落としの内容が表示されますので、領収書の発行は省略させていただきます。預金通帳の摘要欄には、R K S（キッショウホイクリョウ）と印字されます。

利用の開始及び終了について

【利用の開始】

小平市の利用調整に基づき当園の入所が決定し、本入園のしおり等に保護者が同意された後に保育の提供を開始します。

【利用の終了】

本園は、以下の場合には保育の提供を終了いたします。

- ・園児が満3歳に達した年度の3月末日
- ・園児の保護者が、小平市の定める支給要件に該当しなくなったとき
- ・その他、利用の継続について重大な支障または困難が生じたとき

【退園】

退園を希望する場合は、保育園にお知らせいただいた上で、小平市が定める様式および方法で小平市に退園届を提出してください。

登園・お迎え時

登園時

- 登園前に自宅にて必ず体温計測をしてください。
- 門扉はオートロック式で、外側から開けることができません。送迎時はインターフォンを鳴らしてください。職員の応答後、インターフォンのモニターに顔を近づけお名前をお伝えください。確認後、オートロックを解除しますので、サムターン錠を開けてお入りください。サムターン錠は忘れずに施錠してください。
- 保育園に到着したら
 1. タブレットで登園をチェックします（大人の方が操作してください）。
 2. 感染症予防のため、保護者の方とお子さんは入室前に手洗いをお願いします。
 3. 持参したお子さんの保育用品一式を所定の場所にセットします。
 4. 0歳のお子さん及び熱性けいれん既往症のあるお子さんは体温計測をしてください。
 5. 口頭で体調などを確認させていただきます。前日までの怪我や体調などの様子もお知らせください。
- 駐車場はありません。車で登園する場合は、必ずコインパーキングをご利用ください。**路上及び園向かいのコインパーキング横の月極駐車場の駐車は禁止**です。
- 自転車置き場はありません。送迎のために一時的に指定の場所に置くことはできますが、自転車を置いての出勤等はできません。周辺の駐輪場をご利用ください。
- ベビーカーは、スペースの関係で保育園に置いて出勤等はできません。

お迎え時

- 伺っている方以外の方へのお子さんのお引渡しはできません。お迎えの方が変更になる場合は必ず連絡をお願いします。
- 保育終了時刻に向けてお子さんの帰り支度をいたします。お迎え時刻が15分以上遅れたり早まったりする場合は、分かった時点で電話でご連絡ください。
- 門扉のカギは保護者の方が開けてください。安全管理のため、お子さんが操作しないようお願いいたします。
- 保育園前の道路は車の往来が多く危険です。お子さんから手を離さずに門の外に出てください。また、園前の駐車場には立ち入らずに帰宅してください。

欠席・遅刻の連絡

- 欠席連絡はアプリでお知らせください（登園予定時刻または遅くとも9:00までに）
- 遅刻の場合は、原則9:30までには登園してください。
- 私用で保育園を利用する場合は、登園時にその旨お伝えください。原則として8:30から16:30までの利用にご協力ください。事情がある方はご相談ください。

持ち物

*すべての持ち物にご記名をお願いします

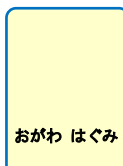
- 特に無記名の多い「靴下」「靴」「新しい衣類」へのお名前書きも忘れずをお願いします。
- 忘れた場合などは園のものを貸し出します。自宅で洗濯後、返却してください。

毎日の持ち物

- 通園バッグ（エコバッグなど小さく折りたためるもの）
- 連絡用紙
- 手つきビニール袋の中に、「着替え(トップス、ズボン、下着)1組」「紙おむつ1枚」をまとめたもの（手つきビニール袋と紙おむつにも記名してください）
- ビニール製の食事用エプロン（2枚）（硬質プラスチックのエプロンは不可）
- スタイ（必要なお子さんのみ）
- 【夏期のみ】水遊び用に水着やそれに代わるもの、タオル等

一週間置きのもの *週末のお迎え時に返却します。自宅で洗濯して翌週明けに持参してください。

- 敷布団シーツ（1枚）（70 cm×120 cm×厚み 3 cm程度の布団が入るカバー）
- お昼寝用バスタオル（1枚）*冬期は大人のひざ掛けなど
- 園の指定帽子
- 【冬期のみ】おさんぽ用上着（前開きタイプでフードやボタン飾りのないもの）



敷布団シーツについて

- ◆ 両面に名前を大きく書いてください。
- ◆ フルカバータイプのもをお持ちください。
※ボックスシーツ（端にゴムが入り布団をくるむタイプのもの）は衛生管理上お控えください。
←ジッパー等でしめる

保育園に常時置いておくもの

- (各3枚程度) トップス、ズボン、下着
 - (各2枚程度) 靴下、食事用エプロン
- 使用した分の補充をお願いします
- 紙おむつ (1パック)
 - * 外袋に2か所 (上部と側部) 大きく記名してください。おむつ個々への記名は不要です。
 - * 使用済み紙おむつは保育園で処分します。
 - 敷布団シーツ (1枚) * サイズは上記の敷布団シーツと同様です。
 - 粉ミルク・哺乳瓶 (必要なお子さんのみ)

<p>保育園では他のお子さんの荷物と入れ違いにならないよう一枚一枚名前を確認して返却しています。 職員ができるだけ速やかに名前を見つけられますよう、お名前つけは下記の位置をお願いします。</p>	
トップス・下着・散歩着・水着	「洗濯表示タグ」または「首の後ろの商品タグ」 ない場合は「すそ部分の裏」
ズボン・パンツ	「洗濯表示タグ」「商品タグ」 ない場合は「ウエスト部分の裏」
食事用エプロン	ポケットを裏返しにした状態の時のポケットの表部分 (新品の状態ではポケットの内側)
靴下	「土踏まず部分」
靴	「かかと」または「ベロの内側」
上掛け (ふとん)	「洗濯表示タグ」 ない場合は目立つように書いてください



乳幼児の集団生活の場ということから、保育園では日頃から、安全面・衛生面に細心の注意を払い、感染症流行や怪我の予防、私物の紛失、取り間違えのないよう対策しております。下記、ご家庭におかれましても、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

- 動きやすく、汚れてもいい服・靴を着用してください。
- お子さんの身体のサイズにちょうどよく、着脱しやすい衣服と靴を着用してください。
- 活動量が多いので薄着を心がけてください (目安：大人よりも服1枚分少なく)。
- 安全な園生活を送るために、下記のような服装や靴類は避けてください。
 - フード、ボタン、フリル、ビーズのある服
 - ジッパー (上着除く)・サスペンダー等金具のある服
 - つなぎ (ロンパース除く)、スカート、ベルト
 - デニムなどの固い素材の服 (着脱やトイレに意欲的に取り組めるように)
 - タイツ、長靴下 (着脱に意欲的に取り組めるように)
 - 長過ぎないズボン (裾を折り返して履くと危険なため)
 - ブーツ、サンダル、紐で結ぶタイプの靴
- 長靴で登園する場合は、靴を忘れずに持参してください。
- 園に必要な物 (玩具や飲食物等) の持ち込みはできません。
 - * お子さんの心の安定になるもの (タオルやぬいぐるみ等) はご相談ください。
- 長い髪の毛はゴム (装飾のないもの) で結び、前髪は目に入らないようにしましょう。カチューシャやピン類は使用できません。
- 便、尿、血液、嘔吐物などで汚れた衣類は、感染予防のため、保育園では洗わずにそのままの状態でお持ち帰りいただいています。

保護者の方との連絡

- 保護者面談、毎日の連絡用紙などで、お子さんの様子や気になることを伺いながら、共に考えていきたいと思っています。どうぞお気軽にお声かけください。
- お子さんの安全にも関わることですので、体調、ご家庭での怪我など、連絡用紙や口頭で詳しくお知らせください。
- お子さんやご家庭に関する個別相談は随時受け付けています。
- 保護者会は年2回開催し、保育園でのお子さんの様子や行事などについてお伝えします。
- 園だよりを毎月1回発行します。月の予定や連絡事項などをご確認ください。
- ホームページ（※）や園だよりなどで園での生活を随時お知らせします。

（※）ホームページ「ご家庭のページ」にて園での様子を写真付きで掲載しています。使用する写真にはお子さまたちが写っているため、パスワードによるロック解除を必要とする閲覧制限をかけています。パスワードが漏洩しないようくれぐれもご注意ください。パスワードは安全管理のため定期的に変更しますが、漏洩した場合は速やかにお知らせください。また、ホームページに掲載した写真はインターネット上等に拡散されないよう、閲覧以外の目的での使用はされませんようお願い申し上げます。なお、ロック解除のためのパスワードは入園後に配付いたします。

保育園は、さまざまなお子さんや保育者とのかかわりの中で共に育ち合う集団生活の場。家庭とは異なる環境で、新しいことをたくさん経験できる反面、家庭ではあまりなかった怪我や病気など思いもよらなかったことも増えます。そのひとつひとつを親子の成長のきっかけと捉えながら、保育園生活を楽しんでください。ここでは保育園生活の心構えとして知っておくと安心ポイントをいくつかご紹介します。

- 保育園に入ったら、体調を崩す機会が増えます。特に0～1歳は抵抗力（免疫力）が弱いのので、感染症にかかりやすく、治りにくいことがあります。熱を出して登園できない日があったり、登園後に体調不良になってお迎えにいかないとならなくなったりする日もあるでしょう。無理して登園するとこじらせて長期化することもあるので、ご家庭で十分に休息するようにしてください。集団生活では、我が子だけではなく、まわりのお子さんの健康を守ることへの配慮も必要です。
- 保育園をお休みしなければならなくなった時に備えて、あらかじめ職場や祖父母などの親族、身近な人に相談しておく、病児保育室に事前登録をしておくなど、サポート体制を作っておくと、いざという時に安心です。
- 言葉で自分の気持ちを伝えられるようになるまでは、お子さんによっては、他の子を噛んだり、引っかいたり、押したりする行動が見られることがあります。また、転倒するなどして小さな怪我をすることもあります。怪我の予防には細心の注意を払っていますが、子どもの行動は予測が難しいこともあり、完全に防ぐことは難しいということをご理解ください。
- 保育園ではおおよその生活リズムが決まっています。入園前に、さんぽ、食事、お昼寝など、保育園と同じ時間帯で生活をしてみることで、お子さんはその生活リズムに慣れ保育園生活に移行しやすく、保護者の皆様は入園後の生活をイメージしやすくなるでしょう。
- 私たちは保護者の皆様と一緒にお子さんを育て、成長を共に願う“同志”でありたいと思っています。子育てに悩みや不安はつきものです。自分だけで抱えることなく、保育園を味方にして、いつでもご相談ください。

園内における写真や動画の撮影について

園内または園行事において、保護者の皆様が携帯電話やカメラ等で撮影された写真・動画に関しましては、各ご家庭のみでお楽しみいただき、SNS等インターネットやその他への掲載はお控えください。また、他の園児の顔や名前などの個人を特定できる形での写り込みには十分ご注意ください。

個人情報の取り扱いについて

【個人情報の保護】

当園では、取得した個人情報が第三者によって不当に扱われることのないよう適切に管理いたします。第三者への個人情報への開示は原則として行いません。ただし、下記の場合は開示することがあります。

- 保護者の方の承諾がある場合
- 法令により開示を求められた場合
- 保育園の嘱託医など保育園運営に必要な業務委託先に情報提供する場合

【利用目的】

お子さまに関する日々の保育、健康管理、必要時の連絡等、保育園の円滑な運営に必要な範囲に限り使用いたします。また、保育中に撮影したお子さまの写真、名前・生年月日、健康保険証・乳幼児医療証につきましては「表」の目的において使用させていただきます。

「表」

個人情報内容	使用目的
各種写真	園だより「はぐみい通信」への掲載 園内掲示板等での掲示 日常保育や行事の記録 各家庭への配付 園紹介パンフレット等への掲載 ホームページへの掲載（※）
名前・生年月日	園だより「はぐみい通信」への掲載 園内掲示板等での掲示
健康保険証・乳幼児医療証	園からの病院受診時用のコピーの提出

◎上記以外の目的で使用することはありません。

（別の目的で使用する場合は、あらかじめ保護者の方の了承を得ることとします）

（※）ホームページ上で閲覧制限のない公開ページに使用させていただく場合は、個人が特定されないよう写真加工する、または保護者の方の同意を得た場合のみ使用いたします。

個人情報管理責任者 ● 施設長 榛澤敦子

ご心配や疑問等ありましたらご相談ください。



健康管理について

登園前の健康チェック

自宅で体温測定と健康状態を確かめてから登園してください。

- 37.5 度以上の発熱、嘔吐・下痢、咳、倦怠感等の症状がある場合、保育はお受けできません。
- 38.0 度以上の発熱時は、解熱後 24 時間を経過するまでは登園はお控えください。ただし感染症流行時には、状況に応じて変更の可能性があります。
- 解熱剤を飲んでいたり、座薬を入れての登園はお控えください。
- 服薬中（薬名）やホクナリンテープを貼っている時は連絡用紙でお知らせください。テープ類はがれてしまった際には、誤食防止のため園で処分させていただきます。
- 伝染性の疾患が治って登園する場合は、登園許可証明書が必要となります。

保育中に 37.5 度以上の熱が出た場合、発熱はなくても嘔吐・下痢、ひどい咳や鼻水など明らかに具合の悪い場合はご連絡いたしますので、お迎えにいらしてください。

保育園における薬の取組みについて

与薬は医療行為のため、保育園では下記の考えから、原則として薬をあずからないことになっております。

- 主治医から乳幼児に処方された薬は、保護者が与えるべきものである。
- 内服薬を飲まなければならない状態の時は、自宅などで療養が必要な時期であり、保育園での集団生活は適さない。

医療機関を受診する際は、保育園に通っていることを医師に伝え、家庭で服用できるようにご相談ください。（朝晩の 2 回、または 1 日 3 回の薬は、登園前・帰宅後・就寝前の服用）

保育園で行う健康診断など

- 嘱託医による健康診断 年 2 回
- 歯科医による歯科検診 年 1 回
- 身体測定（身長・体重） 月 1 回

- はぐみい保育園の嘱託医 ● **鈴木小児科内科医院 鈴木理永 医師**
(小平市学園西町 2-11-28 TEL042-341-0353)

予防接種を受けたら

予防接種後は、副反応による発熱等に備え保護者の方の見守りが必要です。接種した日は保育園をお休みしていただく、または、休日または降園後に受けていただくようお願いいたします。健康調査票に転記いたしますので、種別と回数を連絡用紙でお知らせください。

乳幼児がかかりやすい感染症

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行を防ぐことで、お子さんたちが快適に生活できるよう、集団での保育園生活が可能な健康状態となつてから登園するようにご配慮ください。下記以外でも体調を崩したなどで受診した時は、保育園に通っていることを伝えた上で、いつから集団生活が可能か、医師に確認をとってください。

*【意見書】【登園届】は保育園にあります。ホームページからもダウンロードできます。

● 病気が治って登園するときは医師の【意見書】が必要です。登園時にご提出ください。

感染症名	潜伏期間	症状	登園のめやす
麻疹（はしか）	10～12日	はじめの2～3日は熱、咳、鼻水、目やになど風邪のような症状が見られる。いったん熱が下がり、再び高熱が出ると同時に全身に発疹が出る。発疹が現れてからも、さらに3～4日間高熱が続き、咳も出る。	解熱後3日を経過してから
風疹（三日はしか）	16～18日	発熱、発疹、耳・首の後ろのリンパ節の腫れ。発熱の程度は一般的に軽い。	発疹が消失してから
水痘（みずぼうそう）	14～16日	発疹が顔や頭部に出現し、やがて全身へと拡大する。発疹は、斑点状の赤い丘しんから始まり、水疱（水ぶくれ）となり、最後はかさぶたとなる。	すべての発疹が、かさぶたになってから
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	16～18日	発熱、片側または両側の耳下腺（耳の下）の腫れと痛みがある。顎下腺や舌下腺（顎の下）が腫れることもある。	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になったら
結核	3か月～生涯	特に肺に病変が生じることが多い。主な症状は、慢性的な発熱（微熱）、咳、疲れやすさ、食欲不振、顔色の悪さ等である。	医師において感染の恐れがないと認められてから
咽頭結膜熱（プール熱）	2～14日	高熱、喉の痛み、目の充血、目やに。頭痛、吐き気、下痢等を伴うこともある。	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日を経過してから
流行性角結膜炎（はやり目）	2～14日	目の充血、目やに、涙目等がある。	目の充血の症状がおさまってから
百日咳	7～10日	特有な咳（コンコンと咳こんだ後、ヒューという笛を吹くような音を立てて息を吸う）が特徴で、連続性・発作性の咳が長期に続く。咳とともに嘔吐することもある。発熱することは少ない。	特有の咳が消失してから。または5日間の適正な抗菌薬による治療が終了してから
腸管出血性大腸菌感染症（O157・O26・O111等）	ほとんどの大腸菌が主に10時間～6日。O157は主に3～4日	激しい腹痛、度重なる水様便（ほとんど水のような下痢）、さらに血便、発熱は軽度のことが多い。	症状がおさまり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間あけて連続して2回の検便で菌陰性が確認されたら
急性出血性結膜炎	1～3日	強い目の痛み、目の結膜（白眼の部分）の充血、結膜下出血。目やに、角膜の混濁等もみられる。	医師において感染の恐れがないと認められてから
侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）	4日以内	発熱、頭痛、嘔吐。急速に重症化する場合がある。	医師において感染の恐れがないと認められてから

医療機関にて「インフルエンザ」「新型コロナウイルス感染症」と診断された場合には保護者がそれぞれの病名が記載されている【登園届】に記入して、登園時にご提出ください。

感染症名	潜伏期間	症状	登園のめやす
インフルエンザ	1～4日	突然の高熱が出現し、3～4日続く。倦怠感、食欲不振、関節痛、筋肉痛等の全身症や、咽頭痛、鼻汁、咳等の気道症状を伴う。通常、1週間程度で回復するが、気管支炎、肺炎、中耳炎、熱性けいれん、急性脳症等の合併症が起こることもある。	発症した後5日経過し、かつ解熱した後3日経過してから
新型コロナウイルス感染症	3～5日	無症状のまま経過することもあるが、有症状者では、発熱、呼吸器症状、頭痛、倦怠感、消化器症状、鼻汁、味覚異常、嗅覚異常などの症状が見られる。	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過してから

医師の診断を受け、保護者の方が「登園のめやす」に基づき登園できると判断した際に【登園届】に記入して、登園時にご提出ください。

感染症名	潜伏期間	症状	登園のめやす
溶連菌感染症	2～5日	急な発熱、喉の痛みで発症し、かゆみのある発疹が出現することもある。広がり方や程度はさまざまで、舌が赤くブツブツとなることもある。	抗菌薬内服後24～48時間が経過してから
マイコプラズマ肺炎	2～3週	主症状は咳であり、肺炎を引き起こす。咳、発熱、頭痛等の風邪症状がゆっくり進行する。特に咳は徐々に激しくなり、数週間に及ぶこともある。	発熱や激しい咳がおさまってから
手足口病	3～6日	手の裏、足の裏、口の中、ひざ、ひじ、お尻等に小さな水疱ができる。発熱することもある。発疹の現れ方は一定ではない。	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれるようになったら
伝染性紅斑（りんご病）	4～14日	軽い風邪症状がおこり、その後、頬がりんごのように赤くなり、手足に赤い斑点やまだら模様ができる。発疹がおさまっても、直射日光に当たることや入浴により発疹が再発することがある。	全身状態がよくなってから
ウイルス性胃腸炎（ノロ・ロタ・アデノウイルス等）	1～3日	発熱、吐き気、嘔吐、下痢（黄色～白色のことが多い）嘔吐、下痢が続くと脱水症になることもある。	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれるようになったら
ヘルパンギーナ	3～6日	突然の高熱、喉の痛み、口の中に小さな水疱ができる。喉の痛みが強く、食事や水分がとれないことがある。	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれるようになったら
R Sウイルス感染症	4～6日	発熱、鼻水、咳、呼吸困難、喘鳴（呼吸のたびにヒューヒュー、ゼイゼイと音がする）乳児期早期では細気管支炎、肺炎をおこし入院が必要になることがある。	呼吸器症状が消失し、全身状態が良くなったら
帯状疱疹	不定	水ぼうそうにかかった後、体内に潜伏していたウイルスが免疫力が低下したときに活性化しておきる。痛みを伴う小さな水疱が身体の片側にできる。顔や腰にできることもある。	すべての発疹がかさぶたになってから
突発性発疹	9～10日	典型的な症状は38℃以上の高熱が3～4日続き、熱が下がるとほぼ同時に、身体に赤みのある発疹が出る。発疹の現れ方は一定ではない。	解熱し機嫌がよく全身状態がよくなってから
伝染性軟属腫（水いぼ）	2～7週	直径1～3ミリ程度のいぼ。表面が光っていたり、真ん中がへこんでいる。いぼの中にウイルスがいる。	受診し、かきこわしたいぼをしっかり覆う
伝染性膿痂疹（とびひ）	2～10日	湿疹や虫刺され等をかきこわした部位に細菌が感染し、水ぶくれやただれになる。次々と他の部位に感染していく。発熱することもある。	発熱がなく、皮膚が炎症をおこしている部位を覆い、液体が他の皮膚につかないよう保護できる状態になったら
B型肝炎	45～160日	急な発熱、全身のだるさ、吐き気、食欲の低下などから始まる。熱が下がると同時に黄疸がでることもある。	医師の指示に従う



緊急時・お困りの際は

緊急時への対応

- お子さんに体調の急変などが生じた場合は、あらかじめ保護者の方が指定した緊急連絡先へ連絡をし、嘱託医または主治医へ連絡をとるなど必要な措置を講じます。
- 保護者の方と連絡が取れない場合には、お子さんの身体の安全を最優先させ、当保育園が責任を持ってしかるべき対処を行います。
- 保育園には防犯カメラとAEDを設置しています。職員を対象にAEDを使った心肺蘇生訓練を定期的実施しています。

● 管轄消防署

消防署名	小平消防署 小川出張所
所在地	小平市小川町 1-208-1
電話番号	042-345-0119

● 管轄警察署

警察署名	小平警察署
所在地	小平市小川町 2-1264-1
電話番号	042-343-0110

加入保険

保険の種類	日本スポーツ振興センター災害共済	乳幼児賠償責任保険 普通傷害保険
保険の内容	保育園内、園外保育での事故	保育園管理下での事故
保険金額	年額 210 円（令和 7 年度実績）	無償
補償について	各規約によります	

非常災害時への対策

地震等の大災害時には、近隣からの出火や避難場所への避難命令が出ない限り、室内で待機し、保護者の方のお迎えをお待ちします。避難が必要な場合は、下記の避難場所へ避難いたします。

非常災害時等に対する計画	非常災害時や防犯等に対する計画は別に定めます	
避難訓練	火災及び地震等を想定した避難訓練を実施（月1回）	
防災設備	煙感知器・熱感知器・消火器	
避難場所	第一避難場所	小平第二中学校
	第二避難場所	東京障害者職業能力開発校グランド

非常災害発生時における臨時休園等の対応

非常災害発生時には、安全安心を最優先に考え、下記のとおり臨時休園等の対応をさせていただきます。なお、状況に応じて対応が変更となる可能性があります。

● 気象警報の発令等に伴い臨時休園とする場合

気象警報の発令等により、次表のとおり臨時休園等の対応をします

警戒レベル	特別警報 (大雨・大雪・暴風・ 暴風雪)	公共交通機関の計画運休（完全運 休）の予定が発表されるなど、送迎 が困難になる恐れがある場合	警報発令時
警戒レベル5 緊急安全確保	休園	休園	休園
警戒レベル4 避難指示			
警戒レベル3 高齢者等避難			
保育中の場合は避難行動をとります			
警戒レベル2 注意報	休園 保育中の場合は避難行 動をとります	登園自粛やお迎えの要請を行うこと があります	開園
警戒レベル1 早期注意情報			

● 保育従事者の配置状況により臨時休園等とする場合

気象警報等が発令されていない場合であっても、当日中に、特別警報が発令が想定されている状況等において、公共交通機関の計画運休や交通状況により、保育従事者を複数配置できない場合は休園とします。また、複数配置できる場合であっても通常の保育士配置が困難である場合は、登園自粛やお迎えの要請を行うことがあります。

● 地震の発生により臨時休園等とする場合

震度 5 弱以上の地震が発生した場合、被害状況に応じて休園となることがあります。保育中に震度 5 弱以上の地震が発生した場合は、お迎えの要請を行うことがあります。

● 保育の再開および停電による断水等による臨時休園等

台風等が通過した後の保育の再開にあたっては、職員の安全、施設の被害状況や周辺状況を確認し、安全な保育ができる環境を確認したうえで受入れを開始します。また、停電による断水や床上浸水、施設の損壊等により、安全に保育することが困難であると判断した場合は、臨時休園とさせていただきます。

緊急時の連絡体制

緊急時は、アプリ「るくみーfor FAMILY」、Eメール、保育園の携帯電話（緊急時対応用）にて連絡体制を取ります。電話・携帯電話等が不通となった場合は NTT 災害用伝言ダイヤル「171」を活用して、園の最新情報を入手してください。

【携帯電話】 080-6666-9936（緊急時のみ対応）

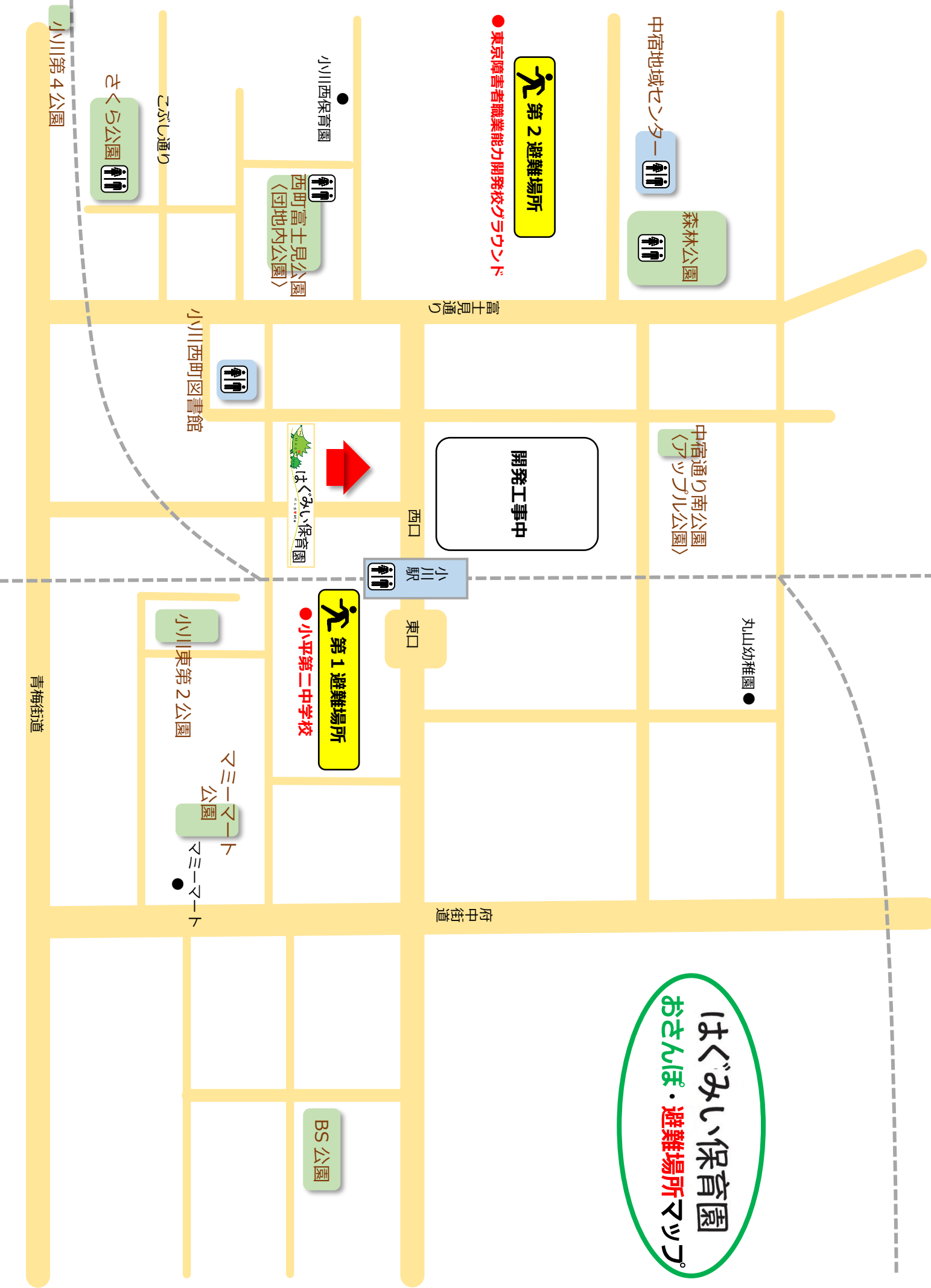
【Eメール】 info@hugmeogawa.com

保育内容に関する相談、苦情

保育サービスの向上をはかるため、ご意見・ご要望・苦情等のご相談の窓口を設置しています。お気づきの点がございましたら、受付担当者へご連絡をお願いします。適切に対応し、改善を図るよう努めます。また、保育園へ直接言いづらいなどがありましたら、第三者委員、小平市へ相談することもできます。

相談・苦情受付担当者	飯島 早優美（主任保育士）	
相談・苦情受付責任者	榛澤 敦子（施設長）	
第三者委員	秋和 譲二（社会福祉法人双実福祉会 理事長）	
	所沢市北岩岡 480	TEL 04-2942-7047
	眞 正純（学校法人新所沢幼稚園 理事長）	
小平市の相談・苦情窓口	小平市 子ども家庭部保育課	
	小平市小川町 2-1333	TEL 042-346-9594

はぐみい保育園
 おさんぽ・避難場所マップ



允 第2 避難場所

● 東京障害者職業能力開発校グラウンド

允 第1 避難場所
 ● 小平第二中学校

開発工事中

BS公園

スミースペース公園

さくら公園

小川第4公園

青梅街道

府中街道

小川駅
 西口
 東口

小川西保育園
 西町富士見公園
 <団地内公園>

小川西町図書館

こがし通り

小川東第2公園

中宿通り南公園
 <ツツナル公園>

丸山幼稚園

中宿地域センター

森林公園



〒187-0035 小平市小川西町4-14-26

TEL 042-312-1949

FAX 042-312-1959

メールアドレス info@hugmeogawa.com

HP アドレス <https://www.hugmeogawa.com/>